

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05341	市民病院を利用する患者及び市民	新病院を建設し、患者や市民が安心して利用できる医療環境を提供する						<p>平成19年度においては、現状の指標を変更することなく設定するものであり、用地選定後、病院内の委員会等で調査研究したこれまでの内容を速やかに反映できるよう、事務事業を整理することが課題である。また、平成17年3月に策定した「さぬき市民病院整備基本構想」について、現状の患者数や市の財政状況を考慮に入れた見直しを行い、平成18年度末に「続・さぬき市民病院整備基本構想」を策定している。同構想は、規模(病床数)の縮小はもとより、人員削減等についても再考しており、財政的な試算等を重ねた上で全体計画の見直しに対応できるよう準備を怠らないことが一方の課題であるといえる。</p>	<p>早期に建設予定地を決定のうえ、速やかに設計業務等が実施できるよう努力したい。</p>	<p>重点的に継続する</p>
新病院建設準備事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績			
	基本設計委託業務進捗率	%	100.0	0.0						
	実施設計委託業務進捗率	%	50.0	0.0	総コスト	205,531	22,902			
					直接事業費	183,980	1,281			
					人件費	21,551	21,621			
					特定財源	205,531	22,902			
					一般財源	0	0			
所管課										
市民病院新病院建設室										
	数値化できない成果	システムの正常稼働								
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05339	患者及び市民	個人情報及び財務情報を適切に管理し、病院に対する信頼を高める						<p>未だに、キーボード操作において『CAPSロック』、『NUMロック』、『インサートキー』がOn状態になってシステムの入力が出来ない、とかプリンターのオンラインランプが点いていない(オンラインSWをOnにする)のに印刷できない、といった操作上の基本が分かっていない職員が多く存在するため、職員の基本知識の向上を図る。</p>	-	<p>継続する</p>
情報システム管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績			
	システムの停止回数	回	-	8						
	システムエラーの回数	回	-	10	総コスト	22,952	18,629			
					直接事業費	14,335	12,781			
					人件費	8,617	5,848			
					特定財源	22,952	18,629			
					一般財源	0	0			
所管課										
市民病院事務部総務課										
	数値化できない成果	システムの正常稼働								
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
06023	システムを利用する職員等	個人情報及び財務情報を適切に管理し、病院に対する信頼を高める						<p>他の先進病院を参考に、質の高い情報システムの導入をすることにより、更なる院内の事務業務の効率化を図っていきたい。導入したシステムについては、導入の効果を継続的に検証していきたい。SPD業務については、契約方法が収入一定率方式となっているため、契約金額の妥当性を常に検証していく必要がある。医事システムのカスタマイズについては、費用面からカスタマイズを見送っている項目があるので、運用の変更で対応できる内容かどうかの検討をしていく必要がある。</p>	-	<p>完了する</p>
情報システム構築事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績			
	システムの構築件数	件	3	2						
					総コスト	12,345	12,618			
					直接事業費	3,728	3,424			
					人件費	8,617	9,194			
					特定財源	12,345	12,618			
					一般財源	0	0			
所管課										
市民病院事務部総務課										
	数値化できない成果	期限内のシステム完成								